



首里那覇港図屏風に描かれた新澹那覇江碑文



新澹那覇江碑文



安国山樹華木之記

琉球の石碑

地味な存在で見過しがちですが、沖縄にはたくさんの石碑があります。大切なことを石に刻んで、末永く伝えていくために石碑は建てられたのです。これは中国文化の影響を色濃く受けたもので、やまとではあまり見られません。

首里城の周りを歩くと、随所で石碑を見かけることができますが、実はそれらは復元されたものなのです。多くの石碑が戦火で傷ついてしまいましたが、それらは大切に拾い集められ、この博物館で保管され、一部は展示室にも展示されています。古いものでは第一尚氏時代の1427年に建てられた「安国山樹華木之記」碑があり、600年前の中国との交流の歴史も刻まれています。

本講座では大切な文化財、沖縄の石碑についてご紹介します。



ふじた れいお
講師：藤田 励夫 氏

(文化庁文化財第一課 主任文化財調査官)

1964年大阪府堺市生まれ。前職では九州国立博物館の開館準備に携わり、2006年開催の「うるま・ちゅら島・琉球展」や2011年に沖縄県立博物館・美術館と共同開催した「琉球と袋中上人展」も担当。文化庁に移ってから「琉球国時代石碑」の重要文化財指定を担当。

共著：『琉球船と首里・那覇を描いた絵画史料研究』（思文閣出版2019年）

3/13 2021 (土)

14時～16時
(開場 13時30分)

入場
無料

会場：沖縄県立博物館・美術館
3F 講堂 (100席)

受付：事前申込 (電話・来館)
※2/13(土)より受付開始

※新型コロナウイルスの拡大状況によっては中止または一部変更の可能性があります。

- お願い
- ・発熱や体調の優れない方は参加をご遠慮ください。
 - ・マスク着用、手指の消毒をお願いします。
 - ・健康状態の聞き取りにご協力をお願いします。
 - ・ご自宅にて検温を必ず行ってください。
 - ・新型コロナウイルス接触アプリ(COCOA/RICCA)の活用をお願いします。

あなたの沖縄に出会う

沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

●開館時間：9時～18時(金・土20時まで) ●休館日：月曜日(月曜祝日の場合は翌平日休館)
●問い合わせ：〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1 TEL.098-941-8200